

花西まちづくり

平成23年7月15日 第9号

発行 花西地区まちづくり協議会

総務企画部

連絡先 花西振興センター内

電話 22-6541

今年も 最優秀賞 を目指して 花壇作りとプランターの設置

若葉町



若葉町では新緑を迎えた6月4日(土)に町内のコミュニティ花壇「花の駅わかば」の花苗の植付け作業を実施した。当日は、小学生とPTA及び親交会役員や社会部員を中心にした有志約70人が参加し、花壇とプランターの設置(240個)に分かれ、てきぱきと作業をこなした。ハローワークの臨時駐車場にある「花の駅わかば」は平成22年度第5回花巻市花いっぱいコンクールにおいてコミュニティ部門の最優秀賞を受賞し、町内の誇りとなっている。参加者は今年も昨年以上にきれいな花が咲き、道行く人々に潤いと安らぎを与えることを祈り、気持ちの良い作業に汗を流した。

実施した。当日は、小学生とPTA及び親交会役員や社会部員を中心にした有志約70人が参加し、花壇とプランターの設置(240個)に分かれ、てきぱきと作業をこなした。ハローワークの臨時駐車場にある「花の駅わかば」は平成22年度第5回花巻市花いっぱいコンクールにおいてコミュニティ部門の最優秀賞を受賞し、町内の誇りとなっている。参加者は今年も昨年以上にきれいな花が咲き、道行く人々に潤いと安らぎを与えることを祈り、気持ちの良い作業に汗を流した。

藤沢町 第3回町民ハイキング

藤沢町は6月12日(日)に体育部の行事として湯口の円万寺まで約9キロをハイキングしました。

円万寺からはバスで金矢温泉まで行き、お風呂に入り休息後、昼食会を開催し、大変盛り上がりました。

今年の参加者は24人でしたが、けが人も無く無事帰宅できました。

感想 風呂上りの生ビールが最高でした。



南万丁目

史跡めぐり



南万丁目ではこの時期

恒例の「史跡めぐり」を6月5日(日)に行った。年齢より少し若く見える老若男女38名による今回のコースは、みちのくの小京都、盛岡地域の見学です。

最初は防災組織発足を意識して、県防災センターを訪問。暗闇での煙の中避難、消火器操作訓練、室内人工地震等を体験した。

担当者からは防災とは[まず逃げる事、地域ぐるみの取組み、声掛け運動]が大切との説明を受け防災意識を一層高めることが出来た。

次に宮沢賢治との関連史跡散策となり、下宿先の「徳玄寺」、「啄木・賢治青春館」の見学。又、賢治が過ごした寺町通り周辺は、「さんさ踊り」発祥の地とされる三ツ石神社や「昭和のお店」が土蔵の中に並び、懐かしい「お宝」との出会いが旅の魅力を高めてくれた。

最後は、紫波町の「野村胡堂・あらえびす記念館」の見学、言わずと知れた「銭形平次捕物帳」の作者で音楽評論家としても大活躍した生涯を改めて確認した。

今年も天候に恵まれ全員無事に帰着、有意義な「史跡めぐり」を企画してくれた事に感謝し散会した。



議会報告会のお知らせ

日時 8月10日(水)
時間 午後6時30分～8時
場所 花西振興センター

市政全般にわたって議員と市民が自由に意見交換をする場です。

北方丁目

団体競技の結果
リレー 赤組
むかでと綱引 白組

北方運動会



北方丁目自治会恒例の運動会も今年で32回目の開催となり、過ぎやすい6月5日の日曜日、北方丁目運動広場で開催され、白熱の競技が展開されました。

競技は小学校の徒競走から始まり、ピン釣り競争や綱引き、むかでレース等各ブロック共に、大きな歓声で盛り上がりました。

決勝戦、学年別リレーと勝敗は最後のチーム対抗リレーまでもつれ込む大接戦となりました。

今年は白組が201点で優勝に輝きました。

2位 緑組198点

3位 赤組169点

4位 黄組152点 の順位でした。

主な競技種目の結果、綱引きは白組優勝、準優勝赤組、3位緑組、

チーム対抗リレーは赤組が優勝し、準優勝黄組、3位緑組となりました。

むかで競争は混戦の末、僅差で白組が優勝し、準優勝は緑組、3位黄組の順位でした。

大きな事故も無く、全員心地よい汗を流した運動会は大成功の一日として心に刻まれました。



参加された皆様方、本当にお疲れ様でした。

文化教育振興部会より

「みんなが参加できる文化祭」の開催決定

日時 9月25日(日) 午後1時

場所 花巻市文化会館

総務企画部より

今号は、各地区のイベントを中心に掲載いたしました。

自地区と他地区との行事を比較し、花西全体の活動につながっていければ幸いです。今後も専門部会と地区だよりを随時報告していきます。皆様からのご意見・ご要望を是非とも花西振興センター内の事務局に気軽に申出て下さる様お願いします。

石神町

白熱のレース



大運動会

石神町の大運動会は石神町公園において、7月3日(日)、来賓に花西地区まちづくり協議会の本館会長や高橋事務局長等の列席のもと、曇天の中で始まった。

町民の6割に当たる700名が参加するこのイベントは、町内最大の「お祭り」であり、行事ともなっている。

チームは4つに分かれ、対抗戦として各競技種目の得点を競った。

人気の「綱引き」や「年代別リレー」は点数も高く、各チームとも選手選考にも力を入れ、応援の声もボルテージが高まる一方であった。

又、小学生の招待リレーでは、若葉町・南万丁目・藤沢町のチームが参加し、白熱のレースを展開してくれた。当日は一時、雨降りの場面もあったが、各チームの応援の熱気で程よいお湿りに感じられるような天候であった。

メインイベントである「綱引き」は久々に水色チームが勝利したが、総合は今年も赤色チームが他チームの追撃をかわして優勝した。年中行事に欠かせない石神町の大運動会は、全員怪我もなく一日楽しく過ごすことが出来た。



公園の草刈りに汗

西大通り

6月の公園草刈り・清掃には40人近くの住民が参加し、作業に汗を流した。

西大通り振興会では事業の一つとして、毎年5月から10月まで毎月1回、越場、どめきの二つの公園の草刈りをしている。

作業には毎回30人前後の人たちが駆けつける。草刈り機で草を刈り、くま手でかき集め、草やごみを一箇所に集める。参加者は作業を分担しながら手際よく進めていく。

木々の緑が日に映える。きれいになった公園で子供たちが歓声を上げ、元気に遊んでいる。公園は住宅地のオアシスだ。

